

1ねん学年だよ！

平成30年6月1日(金) 第10号

一泊移住への道

限られた時間の中で、コツコツと準備を重ねてきた一泊移住も、いよいよ来週の木曜日からが本番です。この学年だよりが配布されるのは本番6日前。心の準備はできていますか？ キミたちにとっての宿泊行事は、小学校6年生のときに行った修学旅行が最後だと思いますが、小学校の修学旅行と今回の一泊移住は、意味合いが大きく違います。したがって、心の準備もまったく違っていかないといけません。そのことを頭に置いて、今回の「学年だより」をしっかりと読んでほしいと思います。



「一泊移住が楽しみだ♪」と思っている人が多いとは思いますが、まずは、ちょっと厳しいお話から始めます。楽しい思い出も、すべては、次のようなことを土台として成り立つものだからです。

当然ですが、一泊移住は【全員が安全に行って、全員が無事に帰ってくる】ことが大前提です。「個人で行く旅行」ではないので、たった1人の気の緩みや、「今日ぐらいいいだろう」という甘い判断、「間に合うと思ったんですが…」という無責任な発想が、学年全体の【安全】を脅かし、最悪の場合、大きな事故を招く恐れもあります。そして、大げさに思われるかもしれませんが、「プログラムを中止して途中で学校へ帰らざるを得なくなる」、「大幅な予定の変更を余儀なくされる」などといったことも、本当にあり得るのです。もちろん、一泊移住は延期されることはないし、予備日も設けられていません。やり直すことも失敗を償うこともできないのです。そういった事態を招かないために、ルールや約束事があり、制限時間などの制約があるということを忘れないでください。そのことが理解できれば、準備を完璧にすることの意味、委員長による整列・点呼の意味、係の仕事を確実に遂行することの意味、時間を厳守すること(10分前行動・5分前集合)の意味、だらしない服装や周りの人の気持ちを考えない言動はダメだということの意味、就寝時間を守り睡眠を確保することの意味なども理解できるはずです。6日(水)の前日指導も、そういう判断のもとでおこなわれるものです。

★一泊移住前日指導★

6月6日(水)3・4時間目【体育館】

出発前日の6日(水)は、朝から一泊移住の持ち物を持って登校します。「持ち物がすべてそろっているか」、「すべてに名前が書かれているか」の2点を確認します。持ち物に不備があれば、午後に関係者に連絡して帰って、再登校してもらいます。それに向けて、必ずこの土日のうちに準備を整えるようにしてください。もちろん、自分で準備するのですよ。それが自分の責任を果たすことになります。自分のミスが学年全体に迷惑をかけるかもしれないということを忘れてはいけません！





さあ、行こう！！



- (1) 集団生活を通して、規律ある態度と行動を身につける。
- (2) 学級や班で協力して活動し、よき仲間づくりに努める。
- (3) 係の仕事や各自の役割を通して、奉仕の精神を養う。
- (4) 自然に親しみ、自然を大切にすることを育てる。



この4点が一泊移住の目的です(しおり p.1)。《何のために一泊移住に行くのか?》という質問があるなら、この4つがその答えです。「持ち物」や「行程」ばかりに気持ちが向かいがちですが、これらの目的を忘れてはいけません。いずれも《一泊移住後にどう学校生活を創りあげていくか》ということにつながる目的です。次は、一泊移住が成功した後の話をしましょう。

(1)の目的が達成できると、もちろん、みんなが安心して学校生活を送れるようになります。(2)が達成できると、クラスや学年が団結することにより、集団生活の醍醐味、つまり、1人では得られない達成感や満足感、充実感が得られるでしょう。(3)は集団の中で「自分は必要なのだ」と自分を認める気持ち(自己肯定感)と深く関係しています。誰もが学年全体に貢献できる力をもっている——、各自の役割を果たしながら、そのことに気づいてほしいと思っています。(4)は、ともすれば、都会の中で生活する者に欠けてしまいがちな心かもしれません。自然を大切にする心は、身の回りの植物や動物、また、周りの人、さらに自分自身をも大切にする心につながってくるといえます。



おやつもない、お小遣いもない、スマホもない、観光地にも行かない、そんな一泊移住に私たちは行きます。普段の生活とは全然違う環境で、少々“不便な”時間を過ごします。しかし、心を込めて取り組めば、必ずキミたちの心に残るものとなります。実りの多い、充実した2日間とするために、しおりの内容を頭に入れ、集団の中で自分はどうかあるべきかをよく考えましょう。一部の者だけが楽しむような“独りよがり”ではいけません。学年182名の全員が1人残らず「よかった」と思える2日間でないと「成功した」とはいえませんが、学年全体のことを考えながら、みんなの力を結集させて、今後の学校生活にも良い影響を及ぼす一泊移住にしましょう！！



保護者のみなさまへ

いよいよ来週7日(木)から一泊移住へ行きます。学習という観点から申しますと、「しおりを見て必要な持ち物を準備する」ということ自体が、たいへん貴重な学習の機会となります。生徒たちにも「自分で持ち物を用意する」という指導をしています。ぜひ、温かく見守っていただきたいと思えます。ただ、中学1年生のすることですから、やはり忘れ物をする可能性はあります。6日(水)の前日指導で持ち物の確認はしますが、できればそのときから不備のないようにしてほしいと願っております。保護者のみなさまには、お時間がありましたら、最後の確認をお願いします。また、生徒たちには、「持ち物のすべてに名前を書く」という指導もしています。ご家庭で持ち物の確認をしていただく際には、その点もご確認いただきたいと思えます。その場合も、子どもたち本人に丁寧な文字で名前を書かせるようにしてください。私たちおとなにとっての“ほんの些細なこと”が、子どもたちにとっては大切な学習の機会となります。みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。